

徘徊時に居場所を見つけられる商品3選

もしもの時の
お役立ちコラム

ケアマネジャー様
介護従事者様の
お役立ち情報紙

令和4年 認知症またはその疑い
行方不明者数
18,709人

社会問題の一つである「認知症による徘徊」。警察庁発表の「令和4年における行方不明者の状況」によると、認知症またはその疑いによる行方不明者は18,709人。行方不明から5日目以降は発見生存率0%という調査結果もあり予防が必須と言えます。地域包括支援センターにも徘徊の悩みが多く寄せられ、「徘徊をしないよう内カギをしても良いか」などご家族から相談を受けるケースも。事故に合わないようという想いでおっしゃっていると思いますが、これは身体拘束に当たると考えられます。とはいえ、徘徊してしまうとさまざまなリスクがあり、ご家族もソーシャルワーカーも頭を抱える問題です。そこで、今回は「徘徊防止に役立つ」商品をご紹介します。

徘徊防止 介護者の精神的負担も軽減!! に役立つ商品&サービス 3選

①徘徊感知機器 iTSUMO(いつも)



「iTSUMO」は、利用者の靴の甲部分などにアタッチメントを取り付けて、あらかじめ玄関ドアに取り付けたセンサーと連動させることで、外出を知らせる機器として開発されました。オプションでGPSを追加すると現在地や移動履歴が把握できます。自治体によりますが介護保険で利用した場合、月額1,500円から2,000円ほど使用することができます。デメリットは充電です。誰が充電するのか決めておく必要があります。

②二次元コード 救急QR (キューキューキューアール)



「救急QR」は、コードが読み込まれると救護者のスマートフォンに緊急時に必要な情報が表示されます。同時に、あらかじめ登録した家族などの連絡先へ、コードが読み込まれた日時と場所を知らせるメールが自動送信されます。商品はAmazonなどで999円(税込)で販売されています。利用期間はユーザー登録から10年間もあり、月額もありません。コードは印刷できるのでシールにして服や靴に貼り付けることもできます。ただ、この商品は皆が知らないと機能しないことが最大の欠点です。

③紛失防止タグ AirTag(エアタグ)



「AirTag」は、鍵や鞆など持ち物を探し出すキーホルダーとして開発されましたが、探すという観点から一部、介護業界でも活用されています。4,980円(税込)の買い切りで、充電しなくても使用できるメリットがあります。ただ、利用者の靴に取り付けることは難しく、設置場所に悩まされます。また、Appleユーザーの位置情報を使うので、デバイスが無いと探し出すことができません。

商品の比較表	商品名	○ メリット	× デメリット
<p>監修: 福井寛之(ふくいひろゆき) 社会福祉士・介護福祉士・ケアマネジャー・YouTuber 福祉の福ちゃん 経歴 特別養護老人ホーム、デイサービスで勤務後、在宅介護支援センター、地域包括支援センターで14年従事し、センター長に就く。プライベートでは認知症の祖父母の在宅介護・看取りを行う。</p>	iTSUMO(いつも)	<ul style="list-style-type: none"> 現在地や移動履歴が分かる 介護保険が利用できる(※自治体で異なる) 月額1,500円から使用できる 	<ul style="list-style-type: none"> 充電する人を決める必要がある 月々の支払いがある
	救急QR(キューキューキューアール)	<ul style="list-style-type: none"> 読み取ると利用者情報が分かる 家族などの登録者にコードが読み込まれた日時・場所をお知らせ 購入費1,000円で使用できる 	<ul style="list-style-type: none"> 発見者が「救急QR」を知らないと機能しない
	AirTag(エアタグ)	<ul style="list-style-type: none"> 買い切りで使用できる 充電が不要 	<ul style="list-style-type: none"> Appleデバイスが無いと探せない 靴などに取付できない

いずれも完璧だと言える機器とは言い難いですが、ご紹介したこれらの商品も、ご家族、介護従事者の精神的負担の軽減につながるのではないのでしょうか。10年前と比べると、さまざまなサービスが誕生したり、既存の製品の改良が進んだりしています。今後もアンテナを張って新しい情報をお伝えしていきたいと思っています。

さいごに

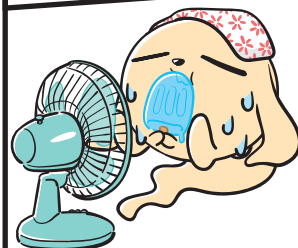
今回は徘徊時に居場所を見つけられる商品を紹介しました。これらの商品で社会課題を解決できると良いですね。「まごころ介護のお役立ち動画コラム」では、介護に関するさまざまな情報を分かりやすく発信しています。ぜひ動画もご視聴ください。(※専門家により解釈が異なる場合があります)

動画URL <https://www.onetop-japan.jp/magocoro/column/movie/> まごころ介護 動画コラム



まごころ新聞

vol.22



発行・デザインレイアウト
株式会社 ONE TOP JAPAN
大阪市淀川区東三国2-37-10
EIDAI BLD. 5F
取材 加藤有里子
(okiruy : <https://okiruy.com/>)

株式会社 ONE TOP JAPAN

FC加盟店舗の
ご案内はコチラ

老人ホーム紹介事業

店舗数全国 No.1



本誌は動画の内容を加工・編集して作成しています。



「蛸もみうり」は、小口切りにしたきゅうりを塩で柔らかくなるまでよくもみ、タコと和えた酢の物。田植えが終わって田の神を送る行事「早苗饗(さなぶり)」の際に、大地にしっかり根付くように。という願いからタコを入れている。

- 材料(4人分)**
- きゅうり……………200g 【合わせ酢】酢……………大さじ2
 - 塩……………適量 【合わせ酢】醤油……………小さじ1
 - ゆでタコ……………60g 【合わせ酢】砂糖……………小さじ1
 - 白いりごま……………4g

つくり方

- ①きゅうりは薄切りし、塩で柔らかくなるまでもんでおく。
- ②ゆでタコはひと口大に切っておく。
- ③酢、醤油、砂糖を混ぜ、合わせ酢をつくる。
- ④きゅうりはしぼって水分を切り、タコを加え合わせ酢で和える。
- ⑤器に盛り付け、白いりごまを振る。

レシピ提供元名：奈良県※レシピは地域・家庭によって違いがあります。
https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/tako_momiuri_nara.html

こんな風に施設紹介しています
**実際にあった
 相談事例**
 その19

**老健への不満から
 退所するも独居に不安**

埼玉県内の戸建て住宅で一人暮らしをしているX様は、うっ血性心不全のため自宅で倒れ、緊急搬送されました。その後、入院生活を経て老健のショートステイを利用していましたが、対応の悪さからX様は不満を募らせ、予定より早く自宅に戻られました。帰宅したことで、老健へのストレスが解消されたのは良いものの、独居生活を送ることに不安がありました。

X様にはお子様がいらっしゃいませんが、友人の娘様がキーパーソンとなっており、本家の娘のように親身になって寄り添ってくださっていました。そのキーパーソンも、X様の在宅生活を大変心配され、お知り合いが勤めているホスピス緩和ケアを行う病院に相談されたようですが、対象者に該当しないため、そのソーシャルワーカーから当ワントップパートナー曜会所沢本店に話が寄せられました。

X様にご希望をお聞きすると、自宅周辺で、生活保護受給者になったとしても入居し続けられる施設とのことでした。お探したところ、弊社と付き合っている介護付き有料老人ホームが該当したため、そこをご紹介します。

**老人ホーム探しから、金銭管理
 身元保証、自宅の売却交渉まで幅広く対応**



相談者
 ソーシャルワーカー

- X様(95歳・女性)
- 要介護4 認知症なし

相談内容
 うっ血性心不全で倒れ、緊急搬送されたX様。退院後、老健のショートステイを利用してから自宅に戻ったが、独居のため、安心して暮らせる老人ホームを探したい。

した。X様、キーパーソンともに気に入ってくださり、入居されることが決まりました。

**入居してからも施設長と
 情報を共有しサポート**

入居するにあたって、金銭管理および身元保証を弊社のほうで行ったほか、荷物の選別や引越しのお手伝いを行いました。さらに、自宅の売却相談もいただいたので、提携先の大手不動産会社におつなぎしました。X様はすぐ現金化したい訳ではないので、できる限り高値で売却できるように交渉し、進捗をお伝えしています。

入居されてからの様子ですが、X様は心配性でいらっしゃるため、不穩になることがありますが、定期的にお電話したりお訪ねしたりして、見守りさせていただいています。また、社内での情報共有はもちろんのこと、施設長とも共有して、「なるべくリビンググループでスタッフや入居者さんとお話ししてもらってくださいなね」など

アドバイスをさせてもらうなど、対策を講じています。これからも未永いお付き合いをしてサポートしてまいります。

今後の目標や気を付けていることは？

相談員に聞きました！

医療機関、役所、地域包括、居宅などの機関からお問い合わせをいただくことが多く、入院中の方、生活保護受給者、元受刑者などさまざまな方の老人ホーム紹介を行っていますが、常に礼節をもって接するように心掛けています。「施設探しをして入居してもらったら終わり」ではなく、これからの長い付き合いが大事だと捉えています。そのため、ご本人や施設側と密に連絡を取り、情報共有してQOLの向上に取り組んでいます。今後も困り事を解決するべく、社員一同努めてまいります。



対応相談員
 ワントップパートナー
 曜会所沢本店
河野(かわの) 寛

ワントップパートナー曜会所沢本店として加盟する株式会社曜会(埼玉県所沢市)の会長を務める。サ高住などでの勤務を経て、老人ホーム紹介を行う同社を設立する。紹介業のほか、身元保証や金銭管理も手掛ける。8月から介護タクシー事業を開始予定。会長の保有資格は社会福祉士、介護福祉士。

弊社が運営するポータルサイト「まごころ介護」では、これまでに寄せられたご相談を紹介しています。



老人ホーム紹介 不動産 相続 **のご相談なら、ワントップパートナーへご連絡ください！** ※加盟店によってはご提供できないサービスもございます。

取材記者かとうの編集後記

元受刑者など受け入れてもらいにくい方の相談も多く寄せられている河野寛相談員。どんなケースにも真摯に対応し、「施設紹介をしたら終わりではなく、入居してからの付き合いが大事」という想いから、利用者や施設長との面談を密にしているという。「この人に任せたら安心できる」。そう思える相談者だと感じた。

